

一般会計補正予算の主なもの

保育園費（保育所委託料、通園バス安全装置設置補助） 1721万円

保育所の入所実績による委託料調整
通園バス安全装置設置に対する補助

放課後児童クラブ施設整備事業 73万円

蚕桑放課後児童クラブのエアコン更新

再生可能エネルギー推進事業 80万円

太陽光発電設備、木質バイオマス暖房設備等への補助枠追加

木質バイオマス利用施設導入支援事業 2000万円

公共的施設に熱源を供給する木質バイオマス利用設備導入への支援

有害鳥獣対策事業 90万円

鳥獣被害対策協議会のわな保管庫整備への補助

緊急経済対策地域応援券事業 6550万円

コロナ禍における消費喚起、物価高騰による生活への影響緩和のための地域応援券の給付

庁舎内感染症対策・セキュリティ強化事業 2750万円

東根小学校長寿命化事業 350万円

東根小学校プールなどの改修に向けた設計費

など3億8965万円を補正し、一般会計総額は95億7692万円となった。

◎ 財源は、国・県支出金、地方債、諸収入、繰越金などで対応。

【債務負担行為の補正】

荒砥高等学校活性化事業 1200万円

(万円未満は端数調整)



※セキュリティライン許可なく立ち入れない境界線

補正予算の主な質疑

通園バス安全装置設置補助金

横山委員 どのような機材か。運用はいつからか。

健康福祉課長

安全装置の仕様は、今後国からガイドラインが示される。点検完了のスイッチ、シートセンサーなどの情報がある。速やかに対応したい。

木質バイオマス利用施設導入支援事業

11ページに関連記事

丸川委員 導入支援について具体的に説明を。

農林課長 公共的施設

で木質バイオマスボイラーを設置する取り組みを支援するもの。今回は白鷹陽光学園の取り組みを支援したい。

庁舎内感染症対策・セキュリティ強化事業

10ページに関連記事

竹田委員 どのような効果や利便性を期待しているか。

総務課長 3年が経ち

社会情勢の変化や利便性向上のため見直しが必要。※セキュリティラインの確保や空調対策などを実施したい。

荒砥高等学校活性化事業（債務負担行為）

横山委員 さまざまな取り組みがある。成果は出ているか。

教育次長 活性化の拡

充、地域連携協議会の取り組み、高校魅力化コーデイナーの活動が成果を見せ始めている。オープンスクールには昨年比倍増の36名が参加した。



オープンスクールの様子